

# キムピービット便り

二〇一九年十月号

## 訃報のお知らせ

葬儀施行会社として、改めて故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 合掌

有限会社 屋久島葬祭  
☎42-2941

故夫永綱忠美儀九月八日八十五歳の生涯を  
とじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭 やすらぎの家  
こせだの里にて執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田一三六〇一八〇

喪主 永綱 福あ 枝み  
長女 萩原 利加 通子  
長女 萩原 利平 奈通  
孫 萩原 利祥 末民  
孫 萩原 利利 祥民  
孫 萩原 利利 祥民  
孫 萩原 利利 祥民  
外 永綱 福あ 枝み  
親 萩原 利加 通子  
族 萩原 利平 奈通  
同 萩原 利祥 末民

故父眞邊春盛儀九月八日九十四歳の生涯を  
とじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場楽養送別館にて  
執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町志戸子一八一一番地

喪主 眞邊 池浪 泰和  
長女 眞邊 池浪 泰和  
長女 眞邊 池浪 泰和  
長女 眞邊 池浪 泰和  
孫 眞邊 池浪 泰和  
孫 眞邊 池浪 泰和  
外 眞邊 池浪 泰和  
親 眞邊 池浪 泰和  
族 眞邊 池浪 泰和  
同 眞邊 池浪 泰和

故夫福元繁儀九月九日八十五歳の生涯を  
とじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場ブルマージュ  
にて執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町安房二三五番地四四八

喪主 福元 元洋 美子  
長男 福元 元洋 美子  
長男 福元 元洋 美子  
長男 福元 元洋 美子  
孫 福元 元洋 美子  
孫 福元 元洋 美子  
外 福元 元洋 美子  
親 福元 元洋 美子  
族 福元 元洋 美子  
同 福元 元洋 美子

故母稲留京子儀九月十三日九十八歳の生涯  
をとじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場さくらにて  
執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二七七一二六

喪主 稲留 功太 郎子  
長男 稲留 功太 郎子  
長女 稲留 功太 郎子  
長女 稲留 功太 郎子  
孫 稲留 功太 郎子  
孫 稲留 功太 郎子  
外 稲留 功太 郎子  
親 稲留 功太 郎子  
族 稲留 功太 郎子  
同 稲留 功太 郎子

故母松田セイ子儀九月十七日九十七歳の  
生涯をとじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭 やすらぎの家  
くりおの里にて執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町粟生一六四五番地

喪主 松田 信人  
長男 松田 信人  
長女 松田 信人  
孫 松田 信人  
孫 松田 信人  
外 松田 信人  
親 松田 信人  
族 松田 信人  
同 松田 信人

故母柴フミ子儀九月二十三日九十五歳の  
生涯をとじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場さくらにて  
執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町楠川一六二番地

喪主 柴 啓正 英子  
長男 柴 啓正 英子  
長女 柴 啓正 英子  
孫 柴 啓正 英子  
孫 柴 啓正 英子  
外 柴 啓正 英子  
親 柴 啓正 英子  
族 柴 啓正 英子  
同 柴 啓正 英子

故妻田中イ子儀九月二十八日九十三歳の  
生涯をとじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場さくらにて  
執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二四〇一三

喪主 田中 清明  
長男 田中 清明  
長女 田中 清明  
孫 田中 清明  
孫 田中 清明  
外 田中 清明  
親 田中 清明  
族 田中 清明  
同 田中 清明

## 株式会社 アムール屋久島

故妻森喜江子儀九月一日八十六歳の生涯  
をとじました。 葬儀は(浦)屋久島葬祭 やすらぎの家  
ひらうち里にて執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町平内一九五番地

喪主 森 芳丸  
長男 森 芳丸  
長女 森 芳丸  
孫 森 芳丸  
孫 森 芳丸  
外 森 芳丸  
親 森 芳丸  
族 森 芳丸  
同 森 芳丸

故母山崎容子儀九月十一日九十三歳の生涯  
をとじました。 葬儀は自宅にて執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町平内四七〇番地

喪主 山崎 泰信  
長女 山崎 泰信  
長女 山崎 泰信  
孫 山崎 泰信  
孫 山崎 泰信  
外 山崎 泰信  
親 山崎 泰信  
族 山崎 泰信  
同 山崎 泰信

故姉竹下玲子儀九月十四日八十一歳の生涯  
をとじました。 葬儀は自宅にて執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町小島四一六番地

喪主 竹下 昭昭  
長女 竹下 昭昭  
長女 竹下 昭昭  
孫 竹下 昭昭  
孫 竹下 昭昭  
外 竹下 昭昭  
親 竹下 昭昭  
族 竹下 昭昭  
同 竹下 昭昭

故夫山田敏文儀九月二十日八十九歳の生涯  
をとじました。 葬儀は(浦)屋久島にて  
執り行いました。 謹んでお知らせ  
いたします。 鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間二二番地一

喪主 山田 玲子  
長女 山田 玲子  
長女 山田 玲子  
孫 山田 玲子  
孫 山田 玲子  
外 山田 玲子  
親 山田 玲子  
族 山田 玲子  
同 山田 玲子

## ひとひら

令和元年10月1日、ついに、消費税10%、軽減税  
率8%が始まる。

今日は9月25日、あと数日しかない。  
以前の5%から8%に変わるあの日を思い出す。  
なんか、正月がくるような気持ちで、心も身体も  
慌ただしかったな！

今回も、あんな感じになるだと思っけど、今回は、  
簡単ではない。

一瞬、国民に優しくしようにみえる軽減税率に加え、  
キャッシュレスによるポイント還元。

私自身、一言でいえば、良くわからない。  
軽減税率対象商品、ポイント還元するならあげる  
な、税率一律9%でいいんじゃないのとか、国の  
方針だし、世の中の流れだから乗るしかないけど、  
まるで携帯のガラケーからスマホに変えた時みた  
いで、わけわからん。

はつきり言えることは、税金が上がり、負担が増  
え、生活が苦しくなることだ。

今年、大雨の報道により、観光客が例年以上に減  
少、さらに、お盆は台風の影響で帰省者の減少も  
あり、町が静かだった。

少子高齢化も進み、人口も12000人と毎年減  
少し、将来不安しかない。

各集落の商店は、年々閉める店が増え、既存店は  
高齢化、後継者不足の問題もあり、あと数年もし  
ないうちに閉めざるを得ない現状だ。

また、この数年、空き家が増えた。  
借家として貸し出せばいいのだが、たくさん  
荷物もありで、最後は取り壊さないとイケなくな  
る。

でも、今、取り壊すのも、たいへんなお金がかか  
る。

産業廃棄物として、すべて島外に搬出しないとい  
けないので費用がかかる。

家を建てるにも、解体するのも、本土以上に経費  
がかかるようになった。

遠く離れた国の政策、キャッシュレスポイント還  
元よりも、今の生活を維持することが精いっぱい  
の屋久島。

ほんと、今までの政治の先送りのつけを、今から  
更に感じるようになるだろう。

九月一日以降葬儀施行の御葬家様分です。  
誤字・脱字等ございましたら内容赦下さいませ。



# ながたの里 増設しました!!

もっと身近に



もっと便利に



# なかまの里も増設しました!!



急募!

まずはお電話下さい。  
☎42-2941

## 屋久島葬祭

<b>社員</b>	【仕事内容】	葬祭アシスタント・生花販売 (要普通免許・AT可)
	【時間】	午前8時30分～午後6時 (残業有り)
	【月給】	165,000円～(通勤・家族・残業・職務などの各手当有)
<b>パート</b>	【仕事内容】	清掃・配達・接客など (要普通免許・AT可)
	【時間】	一日パート 午前8時30分～午後6時 午前パート 午前8時30分～午後2時 午後パート 午後1時～午後6時
	【時給】	850円～
<b>学生</b>	前日に電話確認します。 あなたの都合のいい日に働けます。 【時給】 850円～	

## ギフトショップ オズ

<b>社員</b>	【仕事内容】	ギフト包装・接客・品出し
	【時間】	午前10時～午後6時
	【休日】	週休2日交代制 (祝日・祭日数回は出れる方)
<b>パート</b>	【月給】	160,000円～(通勤・残業・職務などの各手当有)
	【仕事内容】	ギフト包装・接客・品出し
	【時間】	午前10時～午後6時
<b>パート</b>	【休日】	交代制 (出勤日・出勤時間は相談に応じます)
	【時給】	900円～(交通費支給)

「マイケルマガヤ」  
先日、令和2年の電話帳の業者が、広告確認のため来店し、新しい電話帳を頂いた。  
その際、以前の厚みがなく、めっちゃくちゃ薄くなって電話帳に驚いた。  
やはり、人口もかなり減少した上に、広告掲載する業者も少なくなっただろうかと、感じた。  
更に、良く考えてみたら、みんな携帯電話だし、固定電話がある家が減ってきたんだと気づいた。  
いずれ、電話番号も携帯で調べられるようになり、電話帳も無くなるだろうな。  
これから、ほんと、携帯一つに集約される世の中になる。  
20年後、この屋久島、日本、そして、世界  
今、想像以上が変わってるだろう。